

2021年度社会福祉士実習指導者講習会開催要項

主催：公益社団法人 大分県社会福祉士会

後援：公益社団法人 日本社会福祉士会

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、社会福祉士養成カリキュラムが改訂され、相談援助実習を行う実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられ2012年4月から完全施行されました。下記の日程で、2021年度社会福祉士実習指導者講習会を開催しますのでご案内します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届出られたものです。

なお、今年度につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オンラインでの開催とします。

日程・実施方法・定員・内容

日程	2022年1月29日(土)～1月30日(日)
実施方法	Zoom ミーティングを使用したオンライン研修
定員	20名(※定員が8名に達しない場合は中止になることもございます。)
社会福祉士を対象とした2日間の研修 (実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論、実習スーパービジョン論の4科目構成)	

研修プログラム

【1日目】

9:30～	Zoom への入室受付開始
9:45～10:00	オリエンテーション/開講式
10:00～12:00	実習指導概論(講義2時間)
12:00～12:45	昼食・休憩
12:45～14:45	実習マネジメント論(講義2時間)
14:45～15:00	休憩
15:00～18:00	実習プログラミング論(講義3時間)

【2日目】

8:45～	Zoom への入室受付開始
9:00～17:00	実習スーパービジョン論(講義・演習7時間)※途中に昼食・休憩あり
17:00～17:15	閉講式(修了証は後日郵送いたします。)

申し込み方法等

1. 受講対象者・資格

- ・社会福祉士であること。
- ・Zoom ミーティングに参加できること(カメラで参加状況が確認できること。マイクで通話できること。Wi-Fi環境等、高速で安定した通信環境が確保できること。)

2. 受講費（テキスト代は含みません。）

都道府県社会福祉士会会員：15,000円　その他の社会福祉士：20,000円

※入会手続き中の場合は会員扱いとなります。

※受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてはホームページの案内文書をご確認のうえ、ご入金ください。

※ご入金後、受講決定不可や本会の判断で研修の開催を中止とした場合は個別にご連絡の上、返金を行う予定です。返金方法につきましては、中止決定後にご連絡いたします。

3. 申込方法及び注意点

①所定の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申込ください。

②受講資格（社会福祉士）を確認しますので都道府県社会福祉士会会員以外の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。

③お申込みは先着順ではありません。申込受付期間終了後、受講者を決定します。

④受講定員を超えた場合は、原則会員を優先し、実習指導との関わり、社会福祉士資格取得年等を考慮し受講者を選考します。実習指導経験のある方、今後実習指導をする予定の方は受講申込書の9（実習指導との関わり）および所属長の証明欄をご記入の上お申込ください。

※受講申込書は記入間違いや記入漏れのないよう、楷書ではっきりとご記入ください。

オンライン研修となるため、メールアドレスが必須です。アドレスの記入間違いにご注意ください。

※受講申込書の1から3（お名前・生年月日・ご住所）は修了証の記載される事項で厚生労働省より指定されていますので、必ずご記入ください。

※郵送前に受講申込書のコピーをお手元にお控えください。

4. 申込受付期間：2021年10月25日（月）～12月19日（日）

申込受付期間外のお申込は受け付けられませんので、必ず上記期間内にお申込ください。

※お申込みいただいた後、受講費のお振込をお願いいたします。

（受講費の納入方法はホームページへ掲載しております。）

5. 受講決定の通知

入金確認後、12月27日以降にメール(oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp)にて受講決定のご案内をお送りします。

受講決定通知のメールが届かない場合は1月4日以降に事務局までご連絡ください。

また、迷惑メール等への振り分けを防止するため、事務局のドメインが受信できるよう設定をお願いします。

6. 研修テキストと事前課題

『社会福祉士実習指導者テキスト 第2版』（中央法規出版、2014年）を研修テキストとして位置づけており、『社会福祉士実習指導者テキスト 第2版』に基づいた事前課題を提出いただきます。

※テキスト購入方法と事前課題についてはホームページに掲載しておりますのでご確認をお願いします。

※事前課題の提出がない方は受講いただけませんのでご注意ください。

7. 修了の認定

①本研修は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。

②オンライン研修となりますので、研修受講中は、受講者側のカメラをONにし顔が見える状態（Zoom ミーティングの画面に表示されている状態）で受講いただきます。これにより受講確認を行います。

③15分以上の遅刻・中座・退室がある場合は修了とはなりません。以下の場合、遅刻・中座・退室とみなされますのでご注意ください。

・各科目の講義開始時間から15分以上Zoomの接続が確認できない。または接続していても15分以上離席している。

・各科目の講義中に15分以上Zoomの接続が確認できない。または接続していても15分以上離席している。

・各科目の講義中に15分以上カメラがOFFの状態が継続している場合。

④修了者には、研修終了後修了証を発行します（後日郵送）。実習指導者になるためには修了証が必要となります。

【注意】

(1)研修単位について

本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定された研修です。 **科目の区分**：認定社会福祉士／共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群 I

科目名：人材育成系科目 I **単位数**：1 単位

本会の生涯研修制度の単位は、本研修の全課程を修了することで、「制度研修の 1 単位」になります。

(2)本研修の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分にご注意ください。

【情報提供】 社会福祉士の養成カリキュラム見直しが行われ、2021 年度から新カリキュラムが施行されました。これに伴い、来年度以降に実施する実習指導者講習会プログラムの見直しをいたします。また、実習指導者講習会修了者等を対象に実習指導者フォローアップ研修等の企画開催も検討しております。

【参考】 社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。（実習指導者講習会の受講要件ではありません）

第四条七号

実習施設等における相談援助実習（市町村において相談援助実習を行う場合を含む。）を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に 3 年以上従事した経験を有する者であつて、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であつて厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

お問合せ先・申込先

公益社団法人 大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町 2-1-41 大分県総合社会福祉会館 2 階

TEL・FAX 097-576-7071 E-mail oita-jacsw@axel.ocn.ne.jp